

議会だより

9月定例会 No.105
平成23年11月15日

発行：裾野市議会



- ・9月定例会 2～5
- ・代表質問 6会派が市政を問う 6～8
- ・一般質問 11人が市政を問う 9～14
- ・議会改革等検討特別委員会の
中間報告が提出されました 15

Susono



「白露の朝」撮影者 稲荷のウッチャンさん

テーマ：『私の好きなまち 裾野』

規格：①現像した写真またはデータ
②未発表・未公開のオリジナル作品

応募方法：作品に住所・氏名・電話番号・撮影場所
・作品名・写真の説明を添えてお送りください。

締め切り：平成23年12月16日（金）到着分まで

審査：①写真の審査は、議会だより編集委員会で行います。
②人物が明らかに特定できる場合、応募前に必ず本人の了承を得てください。
③応募作品は原則としてお返し出来ません。
④賞品等はありませんのでご了承ください。

送付先：〒410-1192 裾野市佐野1059 裾野市議会事務局 055-995-1839（直通）
E-mail gikai@city.susono.shizuoka.jp

詳細は裾野市議会ホームページまたは議会事務局へお問い合わせください。

表紙写真の
募集

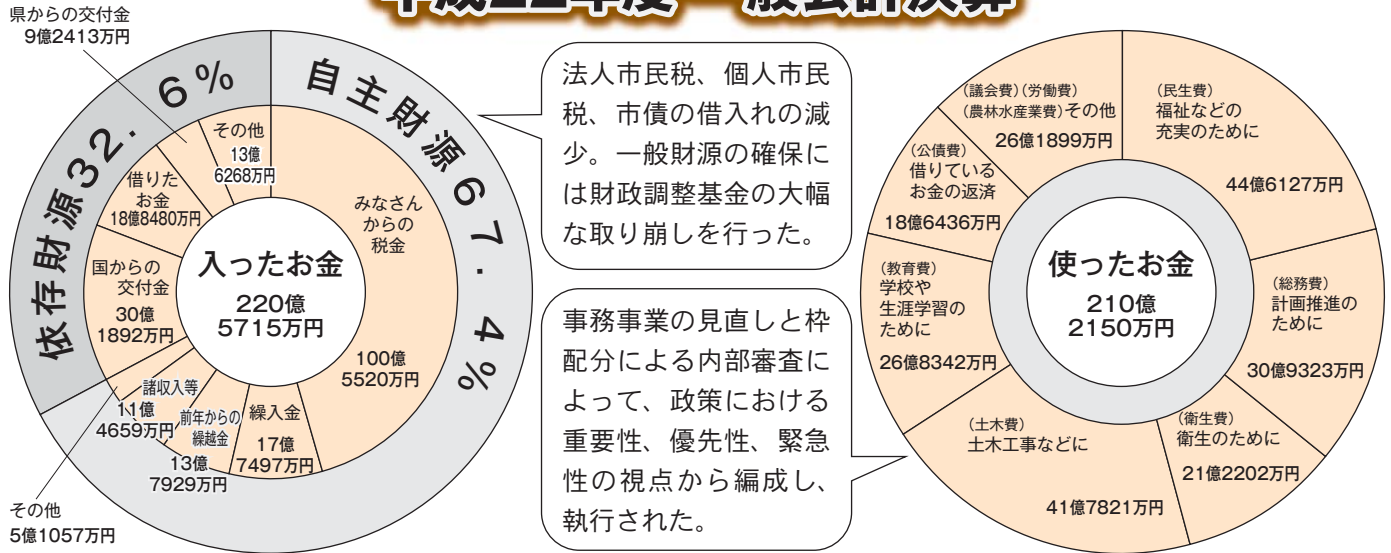




平成22年度 決算を認定

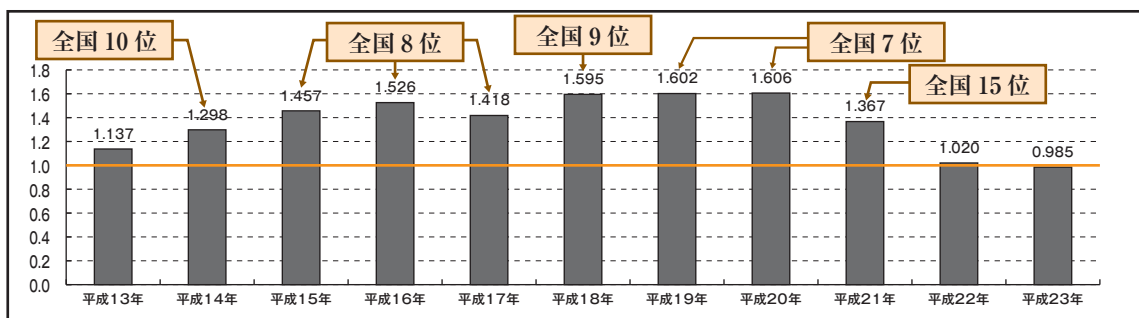
9月定例会は『決算議会』とも言われ、前年度の収支について審議されます。平成22年度決算の審査は、一般会計他9つの特別会計等について認定されました。また、第3回一般会計補正予算を含む17案件について、すべて可決されました。

平成22年度 一般会計決算



『入ったお金 (歳入)』『使ったお金 (歳出)』の差し引き額は、10億3565万円で、翌年度に繰り越すべき1億3955万円を除いた、8億9609万円のうち、4億5000万円を基金へ繰り入れ。

過去10年間の財政力の推移は...



財政力の指標である『**財政力指数**』は数値が高いほど財政力が強いことを表し、1.0以上は地方普通交付税の不交付団体となります。全国トップ10を誇ってきましたが、平成23年度は**0.985**となり、地方普通交付税の交付団体となります。

なぜ、交付団体となったのか？

- 理由その1. **人口の増加** 社会保障費などの財政需要の増加
- 理由その2. **税収の減少** 市民税の減少・固定資産税の償却資産の減少

総括質疑

予算計上時に精査が必要な事業がいくつあったが、予算編成に甘さや問題点は無かったか？

事業の進捗や社会経済状況の変化等により結果的に不用となる等やむを得ない事業もある。

監査委員の審査意見と議員質疑は今後の予算編成にどう生かされるのか？

限られた財源で緊急性・優先度を見極め予算編成の中で、監査委員からの意見書・議会からの指摘事項・会派からの要望書等は参考としている。

税の収入未済額への対応は？

納税環境の整備としてコンビニ収納、滞納整理機構への移管を実施。徴収率は若干増加。

22年度より、23年度への繰越額が4億4千600万円ある。9月補正として2億7千900万円だが、なぜ全額補正しないのか？

今後どのような事業の展開が必要か不透明なため、12月補正の財源として確保している。

(仮)富士山世界文化遺産協議会補助金について。目的、必要性、効果の検証、補助金の基準について。

各団体で行ってきた活動を集約し、効果的な啓蒙活動を行い、世界遺産登録の意義の理解を深め、富士山を守っていくための活動の活発化を願う。補助金の基準は無いが、政策的に補助する必要があるか精査して決定している。

討論・採決

平成22年度 一般会計決算に対して…

賛成

反対

財源不足の中でも、市民への行政サービスを大きく後退させないことを、最優先とする行政運営であったと評価する。さらに、まちづくりの骨組みとなる道路整備事業などの投資的事業も実施している。

賛成多数により

可決

1. 市民ニーズにできていない。
2. 河川環境対策の遅れと税の使い方
3. 無駄な公共事業と情報提供不足
4. 正職員と同様の業務を行っている臨時職員の改善が図られていない。
5. ガーデンシティすそのへの補助金の見直しをすべきである。

賛成

反対

平成22年度 国民健康保険特別会計決算に対して…

財政状況の厳しい中、一般会計からの繰入額の縮小は、市の財政負担の軽減となる。また、条例改正により低所得者への負担は軽減された。

賛成多数により

可決

暮らし向きが苦しくなっている中、税率の引き上げが行われた。さらに、一般会計からの繰入額を減額することで、加入者への負担が増大する。

行政報告

第5次裾野市行政改革大綱 及び 推進計画を策定

市税の減収等により財政面で大変厳しい状況を踏まえ、『市民の目線に立った』行政改革として第5次行政改革大綱および推進実施計画を策定しました。

今後は、『持続可能な財政運営の推進』・『時代の変化に対応可能な組織・職員体制の構築』・『施策目的実現のための最適手段の選択』・『行政の生産性向上の推進』・『市民協働によるまちづくり』・『市民満足度の向上』の実現を目指し、職員一丸となって取り組みます。

レポート

厚生文教委員会

教育部

- Q・重要文化財である植松家住宅の管理はどのようにしているか。
- A・月1回、燻蒸作業で屋内の維持管理。屋根の補修は来年度対応する予定である。
- Q・富士山資料館の入館者が減った理由は。
- A・付近の観光施設との連携が切れたことによる。
- Q・巡回相談員の相談回数と現状は。
- A・2名で年間288件の相談回数。保護者との相談は勤務時間外となることが多く、超過勤務は勤務の振替えで対応。
- Q・図書館の不明冊数130冊はどのように対応するのか。
- A・返還請求可能なものには督促。その他は不明原因を追究しその後は除籍する。
- Q・給食費の未納4万1千948円の人数と未収入に対する対応は。
- A・対象者は4人で、公平公正の観点から学校に保護者を呼んで指導、家庭訪問などを実施し納入を促す。
- Q・園の遊具などの危険、修理の判断はどのようにしているのか。
- A・年2回点検専門業者に委



陸上競技場の現地視察（厚生文教委員会）

- 託し点検している。それにより修繕や新規購入となる。今後は修繕の基準等を検討する。
- 健康福祉部
- Q・ヘルシーパーク指定管理料が60万円増となった理由は。
- A・入場料の減少による増額が主な要因。指定管理者に入場人員が増えるような計画を求めている。
- Q・生活介護費が前年度比3千800万円増えている理由は。
- A・法改正により旧法のサービス利用者が新体系のサービスに移行したため。
- Q・ジェネリック医薬品に関するPRの取り組みは。
- A・ジェネリック医薬品の上手な使い方のパンフレットの配布。ジェネリック医薬品を効果的に使うには受診者が医療機関に申し出ることが適当であると思われる。

産建水道消防委員会

産業建設部

- Q・道路維持費で修繕工事は路線ごとに年間を通して業者の地区割をしているのか。
- A・業者は特に決まっていない。緊急を要する工事のため、現場に近い地元業者を指名。
- Q・平成22年度裾野市公営住宅長寿命化計画の留意点は。
- A・一番長く使う上原団地の外壁塗装と防水工事を計画。
- Q・区画整理事業の遅れに県の指導やアドバイスはあるか。
- A・法律の運用に対し、非常に厳しい指導がある。
- Q・愛鷹山系の自然林で鹿による被害が増加しているが、具体策はあるか。
- A・猟友会に駆除をお願いしている。
- Q・フィルムコミッション事業の位置付けは。
- A・これから裾野市をPRしていく上で大切な事業である。
- 水道部
- Q・平成22年度有収率が上がった理由は何か。
- A・40年経年管が約17kmあるが布設替工事が進み漏水管が減少したため。
- Q・十里木高原簡易水道特別会計の中で、委託料の電力費



決算審査の様子（産建水道消防委員会）

- に1千500万円が支出されているが、長期的に見て別の水源確保は考えられないか。
- A・今年度に可能性調査委託を行う。
- Q・下水道事業は繰入がなければ事業が続かないが、最重課題は。
- A・一般会計の繰出金が少なければ事業の進め方を考える。
- 消防
- Q・現在の職員数で十分な消防救急活動ができるか。
- A・人数は不足しているが、効率的な消防力、救急力の利用・活用を図り活動している。
- 討論と採決
- 討論では、反対・賛成討論があり、採決では可決された。

決算審査

総務委員会

- 企画部**
- Q・災害用個別受信機の設置状況は。
 - A・約61%の配布率である。大震災後、設置希望が殺到し、現在も100台程の待ち状態である。
 - Q・すそのーるの経費と公共交通空白区域の対策は。
 - A・1km当たり単価545円33銭に年間走行距離7万7千327kmをかけ、前年度収入実績をひいて約3千900万円とした。公共交通会議で多くの意見を聞き、地域にも説明していく。
 - Q・墓地事業は。
 - A・普通面積区画508、倍面積区画22を販売した。
 - Q・特別会計への繰出金は。
 - A・国民健康保険、介護保険の会計規模は高齢化に伴い増えるので、繰出金も増えざるをえない。
- 市民部**
- Q・大気汚染測定で、放射性物質の検査はしているか。
 - A・市では、市内の公共施設等で一度測定して、平常値であった。今後は沿津の定点観測データを活用していく。
 - Q・地震対策として家具転倒防止事業の対象年齢を下げる



下条集会所の現地視察（総務委員会）

- れないか。
 - A・検討する。
 - Q・最終処分場はいつまで使用可能なか。
 - A・平成28年半ばまでは大丈夫である。その後の対策は来年度から予算化していく。
- 総務部**
- Q・市税滞納対策の効果を上げる方策は。
 - A・臨戸訪問、滞納整理機構への移管などを実施している。
- 討論と採決**
- 討論では、公共交通対策、環境対策、臨時職員の待遇、駅西區画整理とJR裾野駅の問題など、反対討論がされた。採決では、決算認定は可決された。委員会では公共交通対策などの付帯意見をつけた。

各委員会で審査した部や課はここです

総務委員会

- | | |
|---------|------------|
| 【企画部】 | 【市民部】 |
| ・秘書課 | ・地域振興課 |
| ・秘書課広報室 | ・市民課 |
| ・企画政策課 | 深良・富岡・須山支所 |
| ・財政課 | ・環境防災課 |
| ・渉外課 | ・美化センター |
| 【総務部】 | 【議会事務局】 |
| ・人事課 | 【監査委員事務局】 |
| ・総務管財課 | 【出納課】 |
| ・管理納税課 | |
| ・徴収対策室 | |
| ・市民税課 | |

厚生文教委員会

- | |
|---------|
| 【健康福祉部】 |
| ・健康推進課 |
| ・介護保険課 |
| ・国保年金課 |
| ・社会福祉課 |
| ・子育て支援室 |
| 【教育部】 |
| ・教育総務課 |
| ・学校教育課 |
| ・子ども教育課 |
| ・生涯学習課 |
| ・鈴木図書館 |

産建水道消防委員会

- | | |
|---------|--------|
| 【産業建設部】 | 【消防本部】 |
| ・農林振興課 | ・消防総務課 |
| ・商工観光課 | ・予防課 |
| ・建設管理課 | ・消防署 |
| ・建築住宅課 | |
| ・建設課 | |
| ・都市計画課 | |
| ・区画整理課 | |
| 【水道部】 | |
| ・上水道課 | |
| ・下水道課 | |

代 表 質 問

会派を代表し
6人が質問に
立ちました。

※会派の所属人数により質問時間が異なります。

Q 財政健全化に向けた施策・定住人口増加の具体策は

A 住宅建築費助成制度を24年度当初までに実施

はやぶさ(4人所属)
ふたみ(1人所属)
二見(1人所属)
一栄(1人所属)

- Q** 定住人口の増加策として新築に対する住宅建築費助成制度をいつから実施するか。
- A** 地域経済への波及効果と定住人口増加も期待。遅くとも24年度当初予算で実施。
- Q** 定住化推進のためには民間活力の活用として、三二区画整理事業を積極的に進めていく必要があるか。
- A** 市街化区域内の未利用地を活用できないか検討中。資金調達が難しい事業。技術支援に加えて助成金も検討。
- Q** ファルムバレー構想の具体的な取り組みとして企業誘致は今後考えていくか。
- A** 具体的な計画はないが、今後も開発の手法を研究し企業誘致を進めていく。
- Q** 現状の管理職・職員の人数が妥当か。



御殿場市住宅建設助成事業のパンフレット

Q 職員定数と管理職員数のバランスを考慮し、今後も削減の方向で取り組むか。

A 各種補助金は、要綱、要領どおり使われているか

Q チエツクはしているのか。

A 申請時、実績報告時に、チエツクを行っている。

Q 裾野赤十字病院の休日・夜間の受入体制はどうか。

A 市内の患者、かかりつけ医療等、可能な限り受入

Q 一次・二次救急の受入体制は出来ているのか。

A 二次救急医療では内科の当番医を月に2回担当。

Q 救急当番において外科系患者も受入れているか。

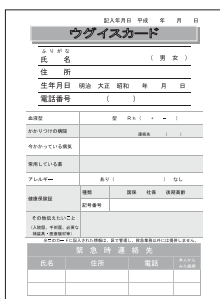
A 受けていない。医師確保等、体制整備に向け努力

- Q** 被災者支援システムを導入してはどうか
- A** システムを早急に取得し、機能整備を進めます
- 公明党(2人所属)
三富(1人所属)
美代子(1人所属)
- Q** 災害発生時に被災者支援の行政サービスを迅速に行うための「被災者支援システム」の導入について、ご見解を伺う。
- A** 今後システムを早急に取り得し、住民記録等の個人情報取り扱いにも考慮しつつ運用方法などを研究し、使用に向けた整備を進めていきたい。
- Q** 裾野駅西土地区画整理事業、裾野駅自由通路および橋上駅舎建設事業の計画について、見直しに対するご見解を伺う。
- A** 大変厳しい財政状況を考慮し、市民の皆さまにも国土交通省の指針に基づく評価を公表し、ご意見を伺いながら、できる限り早い時点で方針をだしていきたい。
- Q** 障がいのある人への就労支援について、農業就労

Q 高齢者や障がいのある人が緊急時に自らの情報を正確に伝える手段として、氏名、住所や連絡先を記載した「カード」を配布してはいかがでしょうか。

A 西地区のある地区でモデルケースとしてカードを配布して試行的に行う方向。それをもとに良いところ、悪いところを検討してよければ考えていきたい。

- Q** 高齢者や障がいのある人が緊急時に自らの情報を正確に伝える手段として、氏名、住所や連絡先を記載した「カード」を配布してはいかがでしょうか。
- A** 西地区のある地区でモデルケースとしてカードを配布して試行的に行う方向。それをもとに良いところ、悪いところを検討してよければ考えていきたい。



ウグイスカードの裏面

Q 裾野駅橋上駅舎自由通路建設見直しの考えは

A 見直しの方向で検討することは止むを得ない

未来その(6人所属)
 芹澤 邦敏

Q 現時点における、新須山工業団地への企業誘致の成果はどの程度あるか。

A 本年8月までに4社の工場が立地した。用地費を含め設備投資額は125億円。従業員数は500名・内新規雇用者85名。また市内居住者は31名。税金は約1億6千万円を見込む。

Q 市が受け身で企業誘致するだけでなく、行政と民間が連携した新産業の創出について、計画や可能性は。

A 県のファルマバレープロジェクトと連携を図っていく。また、天然ガスを使用したエネルギー確保等をキーワードにして企業誘致を考えたい。

Q 近い将来、人口減少・少子高齢化が進む中で、集約型都市構造への転換が迫られている。良質な宅地供給に

よる定住化対策など、市の将来にとって重要な政策を成功に導くための具体的方策は。

A 深良新市街地や市街化区域内農地等の宅地化を図る。狭隘道路等の整備を進め、宅地の確保に努める。

Q 平成18年度から正式導入した行政評価制度だが、最近の市の歳入減少の折、評価結果を予算編成時に、どのように反映しているのか。

A 予算編成は行政評価を活用し、枠配分してきたが、新規や大型事業は個別査定へ。

Q 行政評価制度導入時より市民目線での評価の必要性を会派として要望してきたが、これについてはどうか。

A 市民参加の評価として市民10名による行政改革推進委員会で10事業を評価。そ

Q 市税を代表する自主財源が低下している状況下、「扶助費」のあり方についての評価と今後の方向性は。

A 子ども手当が増額の主要因。市独自の制度は市民ニーズに対応しつつ、提案の所得制限を含め見直しを検討。

Q 教員の多忙勤務についてこの問題を市教育委員会はどう捉え、改善するのか。

A 学校業務の適正化を図り負担を軽減する。時間外勤務縮減等に、取り組み中。

Q 地域の中核をなす裾野赤十字病院は、常勤の医師不足により十分な医療体制とは言えない。医師や看護師の増員見通しはどうか。

A 地方の公的病院は慢性的な医師不足。現在の診療科の充実を図りつつ、医師の確保を強力に推進されるよう積極的にお願いしていく。

Q 川勝知事の公約でもある東部への医療系大学誘致についての状況と市の考えは。

A 医師不足の解消や医療の充実が見込まれるが今のところ進展はない。今後とも県の動向を注視していく。

Q 裾野駅橋上化事業計画を止めることで問題点は

A 止めることで市が責任を問われることはない

日本共産党(2人所属)
 小澤 良一

Q 市税の収入が減少の中、裾野駅橋上化や東西自由通路建設計画は止めるべきである。止めることで、JR東海との間で問題が生じることがあるのか伺う。

A 協定にもとづくと、法律上、債務不履行等の規定もなく、不利益があるとは考えていない。ただ、やめるかどうかの判断については、法

Q 裾野駅は、1日の乗降客は5千人を超えているが、エレベーターは鉄道事業者の責任で設置すべきものであるが、なぜ設置されないのか。

A 市としては、駅舎の建て替えと一緒にバリアフリー対策も含め、JR東海と協議を行なってきたところである。市の姿勢としては、新駅舎へのエレベーター設置を考えてきたところであり、JR東海との協議の中で、今後検討していく。



空からの新富士裾野工業団地 (須山)



裾野駅

Q 駅西區画整理事業の見直し縮小へ有識者の意見を

A 学識経験者による第三者機関の設置を考えている

市民クラブ（5人所属）
土屋 秀明

Q 今年度末の市民一人当たりの市債（借入金）残高と財政調整基金残高の見込みは。

A 一人当たりの市債残高は36万6千円、財政調整基金残高は11万8千円を見込む。

Q 身の丈に合った行政のための新行政改革の考えは。

A 一層の行政コスト削減と協働によるまちづくり。

Q 市民からなる行政改革推進委員会の評価事業は。

それ以外の事業見直し手法は、福祉、教育、医療を含む10事業の方向性に意見を。事業の個別査定を取り入れる。厳しい財政状況下での新中期財政計画の作成は。作成中。歳出を抑えても将来に向けた投資は必要。裾野駅西土地区画整理事業は再積算で190億から300億へ増大した。全国では多くの市町が休止や縮小などして



自由通路（長泉なめり駅）

いるがどのように考えるか。当市も縮小せざるを得ない、有識者会議の設置で意見を。

A 中止や縮小事業についての具体的事例を調査検討していく。当市の大変厳しい財政状況から事業の進め方について、見直す方向で検討することも止むを得ないと考える。また市長に意見の具申を行う、学識経験者からなる第三者機関の設置を考えている。

Q 裾野駅自由通路と橋上駅舎は平成の初めに構想された。必要性は当時と大きく変化した、白紙に戻すべき。

A 駅西區画整理事業の進捗、駅東地区の整備状況を考慮すると自由通路の必要性、規模を再検討。また、仮跨線橋、仮駅舎の建設も含めて、さらに検討の必要性を考えると、（株）ガーデンシティそのの主要事業は進展せず本業は赤字でその補助をしている。大胆な見直しが必要では。

A 株主総会では収益性に厳しい意見も出た。株主の意見を尊重した事業展開を図るよう筆頭株主として意見する。

Q トイレは洋式でないと使えない子どももいる。小中学校の洋式トイレ整備は。

A 保護者や学校側からも要望がある。大便器の洋式整備率は小中学校計で約37%。

Q 学校給食費の一部助成は裾野市のみか。財政難のあり、給食費助成額を洋式トイレ等に予算の組み替えを。

A 東部11市では裾野市のみ。小中学校合わせて約6千万円を助成。提案の予算組み替えによる施設整備については、調整検討していきたい。

Q 地域に根ざした絆を強くするよつな特徴的な取り組みを支援する事業化は。

A 裾野市コミュニティづくり推進協議会等で、検討してみたい。

Q グループホーム設置に伴う支援体制は

A 民設なので、国・県の補助金・交付金で対応する

五竜クラブ（2人所属）
大庭 敏克

Q 障害者が利用できるグループホームの入所希望者数と裾野市民待機者数の対応と今後の予定数をお伺いします。

A 現在は既に満員であり、希望者は待機状態である。待機者数は男14名、女8名。

Q 障害者年金と就労工賃による収入だけでは、地域で自立した生活（グループホームへの入所）は経済的に不足するが支援のお考えと対応策はいかががお伺いします。

A グループホームでの自立した生活には、家賃など経費がかかる。本年4月よりグループホーム利用者1人1万円の家賃補助が得られた。

Q NPO法人が設置する場合は国・県の補助金や交付金を受けるが、不足分は一般財源や福祉基金で対応すべきと考えるがお伺いしたい。



グループホーム

A 民間が補助金を受けてグループホーム建設する折近隣市町に協力を呼びかけ、施設建設費を少しでも支援できると検討したい。

Q 行政組織の再編成は、企画部・総務部の統廃合を実施すべきだが、お伺いしたい。

A 事務の効率化等を考慮すると、現時点では現行のままでもよいと考えている。

Q 定年退職者で経験豊富な者の再雇用をお考えはないか、また民間委託を進める考えはないかお伺いします。

A 採用形態により、職員定数に含まれ、新規採用数にも影響が出る。今後必要に応じて実施していく。

か も ひろ み 賀 茂 博 美



質 公立幼3歳児待機解消のために
クラス増又は定員増を

答 私立幼補助金で解消に
効果あり、現状では困難

質 公立幼3歳児の申し込み
状況。

答 西幼稚園、深良幼稚園、
富岡第一幼稚園の3園で
定員を上回る申し込み。

質 なぜクラスの定員増がで
きないのか。

答 園児の安全、安心、より
よい幼児教育環境の確保
などの点から定員増は好ま
しくない。幼稚園現場では正職
員が少ない上に発達障害児な
どへの対応も増加しており、
現状での定員増は困難。

質 待機児童解消の対策は
検討されているのか。

答 前年度いずみ幼稚園で
1クラス増、同時に私
立幼稚園の授業料補助事業
を導入し待機児童の誘導を
行い一定の効果はあった。
今後、富岡第一幼稚園のク
ラス増の提言に対し協議を
行う。

質 発達支援センター・未
就学発達障害児通園施

設の開設の見通しは。

答 施設の重要性は十分認識
しているが、現在の財政
状況では、市が施設を整備す
ることは困難。民間の力を借
り、発達障害児の通園施設と
発達支援センターの併設を想
定した施設整備を検討中。

質 いつ頃までに民間事業者
を決定するのか。

答 財課とも協議をし、年
内にも事業所を決定した
い。



富岡第一幼稚園（御宿）

わ た なべ しょう ぞう 渡 部 昭 三



質 職員研修会の自主的参加の
環境づくりに支援を

答 自主研修会の充実のため
積極的に取り組んでいく

質 女性・男性を問わず、若
い職員のキャリア教育と
女性の管理監督者が少ない現
状をみると次世代の女性リー
ダーの育成は不可欠。女性職
員の研修の取り組みを伺う。

答 男女を問わず研修は必要。
公務員としての基礎研修、
階層別研修、派遣研修、専門
性に応じた研修を実施してい
る。女性は育児休業等で受講
できない場合、復帰後に受講。
なお現在四十代後半以上の女
性管理監督者が少ない現状に
ある。次世代の女性リーダー
を育成するための研修に派
遣する取り組みを行ってい
る。

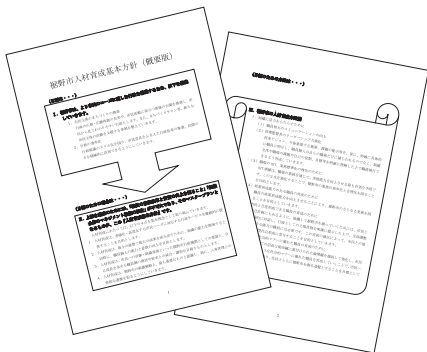
質 職場内研修の充実のた
め今後の取り組みを伺
う。

答 従来行われてきた階層
別研修に加え、人材育
成基本方針に基づき、目標
を立て目標による管理の研
修を行い、職場内研修の充

実を図っている。今後は目標
による管理の精度を高めなが
ら職場内研修を職場風土とし
て根付かせたい。

質 「市民協働」のための職
員研修の取り組みを伺う。

答 今年度、地域振興課、人
事課において市民協働の
手法を取り入れた研修を実施
している。今後も継続して市
民協働の熟成を図り、市民と
合意形成のできる職員、市民
と共に歩む職員の育成に取り
組んでいきたい。



人材育成基本方針

安 利 野 佐



質 教育現場における熱中症対策について伺う

答 厳しい財政の中だが、エアコン設置を前向きに検討

質 公立の保育園・幼稚園・小中学校にエアコン、扇風機を設置する考えがあるか。

答 保育園は全園において全室エアコンを設置済み。幼小中学校においては完全整備とはいかない現状。平成24年度の予算編成に向けて、限られた予算の範囲内で現場の教育環境の調査をしながらエアコン設置等の施設整備を講じていきたい。

質 防犯灯を環境に優しく消費電力の少ないLED灯に取り替える考えがあるか。

答 裾野市の防犯灯は必要性和実情に合わせて各地区で設置管理している。高価なLED灯に切り替えるには、改修費用を市と地域で負担することになり、両方の経済的負担が大きくなり現状では難しい。

質 自閉症の早期発見のため乳幼児自閉症調査（MIC HAT）を1才6ヶ月検診時に取り入れる考えがあるか。

答 現在行われている1才6ヶ月検診の実施内容で、乳幼児自閉症調査票を網羅できると考えているので現在のところはMIC HATの導入は考えていない。



東小学校（茶畑）

質 第5次行革の持続性と健全な財政運営方針を問う

答 5年先までを視野に入れた中期財政計画を策定中

質 最終処分場や美化センターなど耐用年数が迫る都市計画施設建設計画を伺う。

答 新処分場の建設計画。現処分場は平成28年度途中まで供用可能。美化センターは延命工事を施し平成35年度まで使用しながら新施設の検討をしていく。中島苑は、10年以上の延命のための大規模工事を昨年度実施している。

質 過した公有財産の今後について。

答 評価額1円は耐用年数が過ぎた建物の存在を台帳にとどめるための方策。耐用年数超過でも必要に応じて維持管理・修繕しながら使用していく予定である。

質 建物明細台帳に評価額1円で載る法定耐用年数経

質 富士山世界遺産登録に向けて、裾野の水の製造販売により、外需を稼ぐ戦略はいかがか。

答 取水可能場所や取水にかかる時間等を考えると困難。水道計画の中で検討する必要がある。

行 広 田 岩



最終処分場（須山）

質 景気後退で財政調整基金の取崩しや起債の増加により将来負担比率の上昇が見込まれる。市民ニーズを的確に把握し起債に頼らない健全な財政運営が求められるが如何か。

答 緊急度や優先度などを見極め、限られた財源の中で事業を実施していく予定。

お かつ もと すぎ 杉 本 和 男



質 (株)ガーデンシティすそのの現状について

答 営業的な黒字はなく、運営補助をしている状態

質 現在までの国・市を合わせた補助額はいくらか。

答 市単独費、また国・県からの補助金を合わせて、平成16年度から22年度までで5千424万1千532円。

質 (株)ガーデンシティすそのへの今後の対応は。

答 (株)ガーデンシティすそのが現在実施している業務について採算性の観点から見直しを行い、設立目的に沿った業務に集中することを望んでいる。今後そのまま続けていくのか、それが難しい場合どうするのかについて役員の方々の打ち合わせの場を早急に持ち、また多くの民間株主の意見も聞きながら、それらを踏まえ出来るだけ早い時点で市としての方針を決めたい。

質 北駿をエリアにした民間FM局の開局について。

答 地域密着のまちづくり情報や観光客を対象とした情報の提供手段として活用が見込める。この地域FM局が民間事業者によって開局され、裾野市内も対象エリアとして受信出来るのであれば、市としても出来る範囲内で協力していきたい。



ガーデンシティすそのの仮設事務所 (佐野)

お だ けい すけ 小 田 圭 介



質 健康増進プランの周知・実践をまずは身内から

答 職員のロコミからも周知できるように検討する

質 市民の健康づくりへの関心を高めようと健康増進プランの実践カレンダーが作られたが、まずは身内から実践、周知を徹底するべきでは。

答 庁議の中でも周知はしてきたが職員のロコミからでも市民へ周知出来るよう庁内グループウェアの利用等も含めて検討する。

質 現状、市民のイベント等に関する情報源が、裾野市発信ではなく、地方紙等に頼られている。改善するために、簡素で見易い携帯サイトにイベント情報など目的に特化したページを設けては。

答 携帯サイトの利用実態は少ない。スマートフォン の普及も進むので、PC版サイトの充実に努めたい。



健康増進プラン (元気にかけめく〜)

質 経済的な子育て支援は充実していると考えます。少子化対策や定住人口増加の観点から、後押し的な多子家庭への祝金制度を検討しては。

答 少子化対策は国を挙げての問題だと考えている。市としては安心して子育て出来るようより多くの子育て家庭に支持される経済的支援に特化し、維持充実を図っていききたい。

あき よし みや の に 二ノ宮善明



施工中の区画整理（平松）

質 駅西を再積算した事業費の300億円についての見解を伺う

答 実績を踏まえた上での数字なので実価格に近い

質 「身の丈に合った区画整理」を導入することにより無駄を省き、事業費削減を図るつもりは有るか。

答 国の方針も身の丈に合った区画整理という柔軟な姿勢へ転換を図ったと言われている。今後、地域・議会の意見等伺いながら市の方針を決定し、国・県との協議を進めていきたい。

質 新築できない区域内住宅に対し、市の安全対策は。

答 土地区画整理法第76条で建築行為の制限が課せられているが、工期延長に伴う老朽化対策は必要と考える。具体的な対応方法を検討し早く方向を決定していきたい。

質 中心市街地活性化基本計画の目標である「来外者数と定住人口の増加」を目指すための施策は有るのか。人と人を結ぶことで多様な交流を創出し都市機能の集積を図り、快適な街にするための計画作りを進めたい。

質 裾野駅舎建設の見直しと自由通路の必要性と見直しについての考えを伺う。

答 財政状況の厳しい当中、駅舎・自由通路建設については、見直す方向で検討せざるを得ないと考えている。

答 財政状況の厳しい当中、駅舎・自由通路建設については、見直す方向で検討せざるを得ないと考えている。

質 地域包括支援センターのブランチⅡ分館設置を

答 公民館などへの出張日を設ける考え方もある



え かず もと おか の 岡本和枝

質 地域包括支援センターは高齢者の福祉・医療・権利を守るために、生活のあらゆる面をサポートする相談窓口。2ヶ所目が石脇に設置されたが、地域差をなくすために「ブランチ」が必要では。10月3日に開設される2ヶ所目の利用状況等を勘案して今後検討したい。その中で例えば地域へ出張をし相談を受ける日を設けるなどの負担の掛からない方法も考えられる。

質 新東名の開通が前倒しされる。地元の災害・交通対策で残っている課題は。又供用開始後の協定書に水害対策の明文化が必要では。

答 地元との間ではテレビ電波障害や家屋損傷調査の実施の対応、市との間ではつけかえ道路に



北部包括支援センターの開所式（社会福祉協議会内）

質 関する側道工事協議、施設移管協議等が考えられる。協定書については特に水害等について責任分担をはっきりしていきたい。

質 自然エネルギー開発を進めるプロジェクトの設置を。県や自然エネルギー協議会の動向を注視し、まちおこしや観光資源に繋がっていくようであれば考えたい。



こ の り 藤 子

質 厳しい財政危機対応のため
行政改革推進課の設置を

答 行政改革推進は、
簡素で効率的な組織を構築

質 事務事業評価が行われた
事業のねらい、委員や事
業の選定基準は。又、非公開
で行われた理由は。

答 見直し等の意見を予算編
成に反映。有識者や各団
体からの推薦者。一般財源へ
して500万円以上の中から10事
業を選定。自由に意見を言え
る環境のため非公開に。

質 行政改革に対する職員
の共通認識は浸透したか。

答 職員事務改善提案に結びつ
いているか。提案件数
と内容は。

質 庁議等を含めて
各課に徹底して

質 児童虐待が深刻
化する中、当市



第5次行政改革

の状況はいかがか。

答 平成22年度の相談は1千
628件。その中で虐待ケ
ースとして判断したものが23件。

質 児童虐待防止対策緊急事
業の県補助金の活用で、

答 更なる公用車の購入につ
いては担当課室の方で検
討している最中。

啓発、相談員の増員、虐待児
訪問等のための車輛導入等を
検討し、実現を望む。



し へい 平 治

質 野生動物観賞施設の
開園時の想定震度はいくつ

答 基本的に水平震度400ガル^{※1}
肉食系動物地区は800ガル

質 野生動物観賞施設
は開園から30年経
過している。東海地震
が予想される中、施設
に対する市の関わりは。

答 施設の改修工事等
は、都市計画法や
土地利用に関するもの
等に直接関わっている。

それ以外の安全管理は
事業者の責任で行なわ
れている。

質 肉食獣が園外へ逃
走した時、事業者

答 走らした時、事業者
は警察や自衛隊との連絡手段
を持っているか。市としての
確認は。

質 事業者の防災対策マニ
アルでは、市や警察、県
の関係機関に通報することに
なっている。市は市民の安全
を第1に考え広報活動を行う。

質 市内中小企業も円高の影
響は深刻であると思うが、
産業の空洞化と市の税収に対
し対策は有るのか。



野生動物公園

答 既存企業の立地継続のた
め、互いに情報交換する
中で企業の要望等を把握し課
題解決に取り組む。

質 円高が長期化した場合の
市内中小企業への倒産防
止支援策はいかに。

答 市内中小企業の経営安定
のため、小口資金融資利
率の軽減を図り、あわせて商
工中金に対して拠出金による
利率の軽減を行っている。

※1 ガル……加速度の単位。1ガルは1秒に1センチ毎秒の加速度。

こ ばやし しゅん
小 林 俊



質 第5次行政改革を実現断行する
熱意を持って

答 職員一丸となって
行政改革の推進に努める

質 リーマンショック後、歳出削減に取り組む良い機会であると提案したが、結局行政は何もなかった。財政調整基金が枯渇するまでにどのような体質改善を図るのか。

答 将来を見据えた中期財政計画を策定し、事業評価や行政評価、個別査定等を実施して、これまで以上に事務事業の見直しを行い、効果的・効果的な財政運営に努めていきたい。

質 経済が右肩上りの時代は我が国では過ぎ去った。第5次行政改革大綱・実施計画の内容を実現するためには職員が熱意を持って取り組むしかない。どう考えるか。

答 財政状況が非常に厳しい中、共通認識のもと、職員一丸となって取り組んでいきたい。

質 観光振興に、現状で最も効果的かつ目に見える施策は「道の駅」建設であると考えられる。推進すべきと考えられるか。

答 観光基本計画の策定時において観光物産拠点の形成に対する期待は高く、取り組み時期を中期に位置付けている。商工会の進めるブランドや市民団体が進める運動等により、当市の魅力を高めながら道の駅立地を国土交通省・静岡県と協議していきたい。



道の駅（富士おやま）

議会を傍聴してみても……

私はここ数年で法人市民税が激減している現状を初めて知りました。その他にも市が直面している様々な問題があり、それに対して市民の代表である議員の方々日々取り組んでいる様子を知ることが出来ました。しかし、それに対し、市長からどのようにしていきたいか具体的に答弁していただきたいと思いました。質問内容は専門用語が多く出て難しい部分もありましたが、中には用語を説明しながら話して下さった議員もいて良かったと思います。今後は議員の問題提起に対して役所側のやる気と努力そしてお互いの協力を期待したいです。
50代・女性

現在子どもを育てる親として、又、これからを担う子ども達が住んでいく事を考えると、議会の場で教育・教育支援について、声を上げて頂けることは有りがたく、今後も引き続き力を入れていって欲しい所です。
30代・女性

答弁の中には各質問に対して一つ一つ答弁しており、聞きやすく理解できるものもありました。市民が聞いて、さらに理解しやすい答弁方法をお願いしたいです。
70代・男性

傍聴者の方からのご意見・ご感想ありがとうございます。紙面の関係上、すべてを掲載することができませんが、ご了承ください。



ご意見を受けて……

傍聴者の方からのご感想の中には、「質問に対して理解しにくい答弁があり、もう少し解りやすくお願いしたい」との意見もありました。議会としては、より市民の皆様が解りやすい質問・答弁方法について検討しております。議員も質問内容をよりわかりやすく、また明確な答弁がいただけるように努力していきたいと思っております。今後も市民の皆様のご意見をお聞きし、参考にしていきたいと思っておりますので、多くの市民の皆様のご傍聴をお待ちしております。

「議会改革」への道のり

議会改革等検討特別委員会

中間報告

平成22年12月に裾野市らしい【議会改革】および【議会基本条例の制定】を目指し、特別委員会が設置されました。

議会改革等検討特別委員会からの中間報告



A グループ

B グループ

市民への 情報公開の推進

- ・ 議会報告会、意見交換会の実施
- ・ 議会だよりの改革
- ・ 本会議の市役所内放映
- ・ 本会議のHP中継
- ・ 議長選挙時の所信表明の公開
- ・ 夜間・土日・祝祭日の議会の開催

全23項目

市長・執行機関との 良好な緊張関係の 構築の推進

- ・ 一問一答方式の導入
- ・ 当局の答弁順序の見直し
- ・ 議員のあて職からの辞退
- ・ 地方自治法96条2項を活用した条例の制定

全11項目

議会内、議員間の 議論の推進

- ・ 政策立案
- ・ 政策提案の充実
- ・ 議員提出による条例制定の実現
- ・ 議会での自由討論、質疑、議論の活性化
- ・ 議員倫理規定の制定

全6項目

関係例規・申し合せ 事項の見直し、 議会基本条例制定の 推進

- ・ 例規集の確認
- ・ 申し合わせの確認
- ・ 委員長協議会の廃止
- ・ 副議長任期の見直し
- ・ 議会運営に関する決定事項

全15項目

市長と議会は

両輪の関係であることから、

議会の協議事項を 議長から市長へ申し入れ



【申し入れ事項】

- 一問一答方式の導入
- 当局側の答弁順の見直し
- 議員のあて職の辞退
- 傍聴席のバリアフリー化
- 議会傍聴に関わる広報の促進
- 本会議の庁舎内放映
- 意見箱の設置
- 夜間・休日の議会開催



新・副議長決まる!

裾野市議会では副議長の任期は1年です。7月から副議長選挙委員会を開催し、9月30日の本会議で決定されました。



副議長
芹澤邦敏

副議長にける意気込み

この度、議会のご推薦により副議長に就任致しました。その責任の重大さを痛感するものであります。

国内の社会・経済構造が大きく変化し、将来不安が漂う中、東日本大震災が発生し課題が山積しています。加えて円高による経済の低迷は、地方の財政状況を深刻化させております。私も裾野市議会として、次世代を見据えた行政施策と市政発展に向け、最大限努力いたします。

市議会のあれ?これ?

Q. 議場の議席番号は
どうやって決めるの?

A. 期数ごとです。同じ期数の議員
同士はくじ引きで決めます。

ただし、議長は21番・副議長は20番と
決まっています。

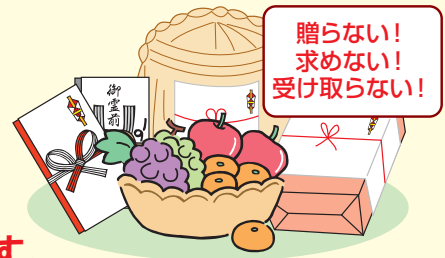


議席番号の少ない方から、期数の少ない議員が座ります。1期4年の間は同じ議席です。

市民と議員が一緒に守る 寄附禁止ルール

公職選挙法で、議員が選挙区内の人に年賀状などの時候の挨拶状、物を贈ることは禁止されています。また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

この法律は、選挙運動期間だけでなく、
常時規制されています。



議会をチェック!!

裾野市議会 検索

編集委員

委員長 賀茂博美
副委員長 岩田広行
委員 土屋秀明
委員 小田圭介
委員 佐野利安
委員 二ノ宮善明

議会傍聴に 来て下さい

12月定例会は
11月29日
開会予定

市役所5階の事務局で
簡単な手続きを行えば、
傍聴できます
9月定例会の傍聴者は
135人でした。

平成23年 12月定例会 (内定)

11月29日	火	本会議	10:00~
12月1日	木	産建水道消防委員会	9:00~
		総務委員会	13:30~
12月2日	金	厚生文教委員会	9:00~
12月5日	月	本会議 (一般質問)	10:00~
12月6日	火	本会議 (一般質問)	10:00~
12月7日	水	本会議 (一般質問)	10:00~
12月8日	木	本会議 (一般質問)	10:00~
12月9日	金	本会議	10:00~